

第6回南陽市小中学校適正配置等検討委員会議録（概要）

日時：令和6年12月19日（木）

午後7時～8時20分

場所：南陽市役所 4階 大会議室

○欠席者 佐藤（寛）委員

○委員長挨拶概要

- ・ これまで5回の会議に加え、11月22日に検討委員を代表して3名（猪野委員長、廣居副委員長、竹田委員）が、教育委員会事務局と検討会をもうけ、答申書の素案作りを行ったうえで今回の会議を迎えた。
- ・ 今年1年の世の中の動きを見ると、幼児教育から義務教育、高等教育、生涯教育と、教育を国を挙げて内容のある緻密な教育をしていかないと、これからの日本は大変だ。国民一人一人が公民として自分の責任を果たしていけるような教育。society5.0を見据えた教育が必要。南陽市を、教育の町として作っていかなければならない。今日はまとめの会議となるため忌憚のない意見を。

○説明及び協議 議長：猪野委員長

（1）「答申（案）」及び「答申に係る説明資料（案）」について（説明：竹田委員）

- ・ 11月22日に検討委員を代表して3名（猪野委員長、廣居副委員長、竹田委員）が、教育委員会事務局と検討会をもうけ、答申書の原案作りを行った。
→答申書（案）を読み上げて提案。答申は「スリム化して分かり易い文章にして提案する」ことを主とし、また補足説明資料として「答申に係る説明資料」を併せて提出することとする。
→二本立てにすることについて、特に質問・意見等なく承認

（2）両案にかかる協議（説明：学校教育課長）

①南陽市立小中学校適正規模・適正配置等について（答申）（案）

②南陽市における小中学校の適正規模・適正配置に関する計画策定に係る基本的な方針及び具体的方策について（答申に係る説明資料）（案）

- ・ 「答申に係る説明資料」を中心に、学校教育課長から内容について説明を行った。
→その後、委員が資料に目を通す時間をとった。
→答申案、説明資料案ともに承認。ただし「多様な学校のあり方について検討を行う」旨の文言を入れるよう、委員長の意見がありそちらについても承認。

○その他

- ・ 令和7年1月1日号の市報掲載記事について
→本日の協議で決定したことを受け、「多様な意見が出されたこと、そして市報にはその一部の意見を掲載していること」の説明を行い、適切な情報発信に努めることを確認。
- ・ 「答申に係る説明資料」について、一部記載の誤りの指摘があったため、修正することを確認。
- ・ 今後の日程について
資料に目を通し、検討委員からの意見受付 締切：令和7年 1月10日（金）
検討委員会委員長から教育長へ答申 令和7年 1月17日（金）
定例教育委員会 令和7年 1月23日（木）
- ・ 特に大きな動きがない限り、検討委員会については本会をもって終了ということとなった。

（閉会）